

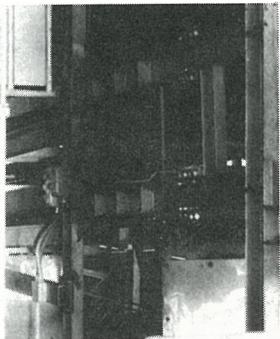
食肉流通の基地 畜産振興の拠点 食肉センター

町営東陽食肉センターは、明治四十三年、東陽村営「東陽屠場」として設立以来七〇年を迎えた。

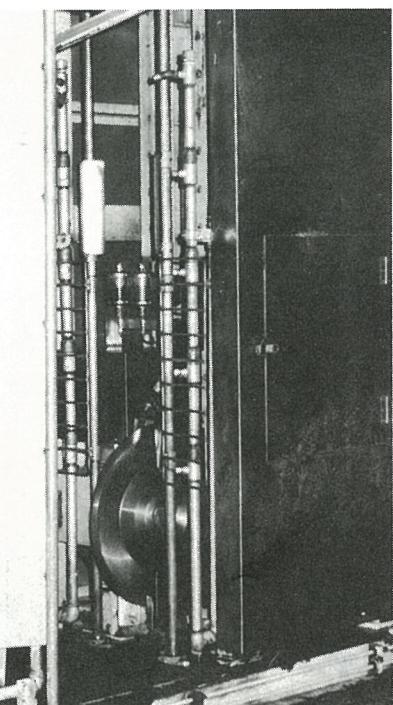
昭和二十九年光町誕生と同時に町営となり、国民生活の改善に伴い食肉需要は高まりを見せ、飼養頭数の増加により屠畜頭数が、急激に増えはじめ処理能力は限界に達しました。

このような情勢から、昭和四十三年に総工費二億三千万円を費やし、現在地に近代的な施設を建設し移転しました。

今や年間屠殺頭数は、二十万頭に及び、時代の要求に適した最新式機能を有する食肉センターとして、その存在価値を



創業70周年記念祝賀会開催



▲自動洗浄背割機

高めており、各方面から注目されています。

設立七〇年を契機として、更に前進するため増改築工事を行い五月十一日に記念祝賀式典が町体育館で行われました。

式典には、県知事はじめ関係各機関の来賓、各業者等三百余名が列席し、永年の労苦に報いるため表彰状及び感謝状が次の方々に授与されました。

順不同、敬称略

◎表彰状
前食肉センター
運営委員 青柳 一夫

○感謝状
前食肉センター
同業組合長 植名 定司

同業組合長 植名 定司

同業組合長 植名 定司

同業組合長 山辺 正己

副組合長 花沢 芳松	副組合長 市川 政一	副組合長 大木 信芳
(処理士) 鈴木 義雄	(用地提業者) 佐藤 毅	(武中畜産社長) 土屋 優胤
處理士組合長 齋藤 勝利	副組合長 斎藤 勝利	(大木農産社長) 大木 信芳
(業者) 松本畜産株式会社	取締役社長 鷄橋 康一	(佐藤畜産社長) 佐藤 毅
代表取締役 柴 良助	芝崎九〇八	(芝崎八五三) 岩沢亥一郎
日本畜産株式会社	芝崎七八一	(芝崎九一四) 土屋喜代志
代表取締役 印南 燕二	芝崎七七六	(芝崎九一四) 国井惣左門
有限会社椎名畜産	芝崎七七八	五木田 操
代表取締役 村井 功誠	芝崎九一四	宇井 登
株式会社鎌倉ハム村井商会	千葉県町村会	関儀左エ門
代表取締役 熱田	建築研究所長 平山 弘	
有限会社伊藤畜産	株式会社畔蒜工務店	
代表取締役 伊藤 雅夫	代表取締役 畔蒜 義衛	



◀解体コンベア